

令和7年度 第2回長崎市地域コミュニティ推進審議会 会議録

1 開催日時 令和7年10月29日(水) 18時30分～20時00分

2 開催場所 長崎市役所7階 会議室ABC

3 会議次第

(1) はじめに

ア 長崎市地域コミュニティ推進審議会について

(2) 報告事項

イ 第1回長崎市地域コミュニティ推進審議会における意見

ウ 第2期計画の骨子案について

(3) 議題

ア 第2期計画の素案について

4 議題に係る審議

第2期計画の素案の柱1「みんなで取り組む地域のまちづくり」、柱2「未来へつなげる体制づくり」の各方向性について、市民の方が読んでわかりやすい表現になっているか、わかりにくい文言等がないかについて各班で意見交換を行い、話し合った内容を全体で共有した。

主な意見等は次のとおり。

柱1について

方向性1に関する意見

- ・【ちゃんと】←「しっかり」「きちんと」がいいのではないか
- ・【知ることによって愛着を育む】←知るだけでつながりが生まれるのか
- ・「こども」と「子ども」の表現をそろえる

方向性2に関する意見

- ・【顕在化】が分かりにくい言葉ではないか。表面化、可視化などに言い換える

方向性3に関する意見

- ・【防災力の向上】←【防犯・防災力の向上】がよいのでは

方向性4に関する意見

- ・地域の取り組み例は、その取り組みをしてどういった成果が得られたかを書く
- ・「斜面地の不便さと感じられる要素（多くの階段や坂、車の通行の難しさ）などがありますが」のように（ ）を使ってはどうか。
- ・「不便が地域外から見れば魅力」となっているが、本当なのか

柱2について
<p>方向性1に関する意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各団体の長が地コミの発展について意識を持ってもらう必要がある <p>方向性2に関する意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【段階的な役割づくり】←意味がわかりづらい <p>方向性3に関する意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【縦割り】←「横のつながり」を入れた方がよい ・【ネグレクト】単語が分かりにくいのでは。→育児放棄、介護放棄 などに言い換える
計画全体について
<p>【見せ方】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全て同一のフォントにしているので、何が大切なのか読まないといけない ・今の文章では、(文字数が多く)読む気にならない。カラー、イラスト、写真を混ぜ込むのはどうか <p>【考え方】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1期計画と違いが見えない。「デジタル」や「子ども」等が新しい点で出ているが、なぜそれが出てきたかが資料から読み解けない ・第1期計画の指標があるが、これがどうだったのか。達成していない場合で、引き続き第2期計画の柱や方向性としているものは、そのようにした理由を示すべき ・例えばデジタルについては、他自治体でもなにか具体的な策を実施して、自治会加入率が伸びているなど実績があれば書くべきでは

(会長)

会長より総括

- ・第1期計画で達成できたこと、できなかったことをもとに今回の第2期計画を策定している途中だが、第2期計画でなぜ新しい要素を追加するのか、つながりが見えづらい部分があるという意見を聞くことができた。
- ・達成できなかった原因から論理的な紐づけを行う必要があると思う。

(事務局)

- ・第2期計画が何を目標としているのか、何を伝えたいのかというところで、今回いただいた意見をもとに素案を修正していきたい。
- ・令和8年2月頃、書面にて最終案を確認していただきたい。

議事終了後、事務局に進行が戻され、令和7年度第2回長崎市地域コミュニティ推進審議会を閉会した。